

3/25 木

南太平洋・ピキニ環礁でアメリカが実行した水爆実験（1954年3月1日）から68年を迎える。ローハーのアーチン政権がウクライナに対する軍事作戦を開始し、おそれもない侵略行為に踏み出しました。昨年発効した核兵器禁止条約への支持と参加が広がる一方で、大国が「核抑止力」をもつて危險な状況がつまっています。ピキニ環礁を核兵器廃絶とする「戦略をただちにやめよ」との声を強く発信する日本が求められています。

非人道的な結果を招く

3・1 ピキニデー

主張

な大陸間弾道ミサイルなども使った軍事演習を実施してしまった。核兵器の使用がもたらすのは、非人道的破滅的な結果しかありません。核兵器の使用はもちろん、その威嚇によるいかなる行動も断じて許されません。

ピキニ被災は広島・長崎への原

爆実験による運動も取り組まれています。政

府は一刻も早く、被災の全容を明

示しました。アメリカが南太平

洋で繰り返した核実験の影響で周辺住民は汚染された故郷への帰還がいまも許されず、がんの多発など歴史が長い苦難

の運動を取り組んでいます。政

府は、「戦争被爆国」への依存

を深めています。岸信夫防衛相

は、「核の傘」への依存

が、画期的な象徴を生み出す運動

が、核大國は核兵器

の脅威を直視し、「核抑止力」へ

の国勢をやめるべきです。国連憲

章と国際法とともに紛争の外交

的解決に力を注がなければなりません。

の責任を果たし、国家賠償を求める

が、画期的な象徴を生み出す運動

核の威嚇も使用も許さぬ声を

岸田文雄政権は、中

國や北朝鮮の動きを

「実」アーチンの

「核の傘」への依存

は、他國領空内に飛行機が侵入

して爆撃する」とも「排除しな

い」と述べました。の条改訂と一

体の「戦争する國」の文を組む

ことが不可欠です。

被災68年のピキニ（26日）

3月1日）オランダによる全国

集会（開催）は大きな意義を持

っています。禁止条約の締約国会

議で議長を務めるオーストリアの

アレクサンダー・クメント大使が

参加するなど注目が集まっています。

「核兵器のない世界」を求める

日本政府に禁止条約への加入を

世論を内外に大きく広げる契機に

求めの署名が、思想・信条の違い

すが強く期待されます。